

北澤翠香先生選評



杉山 和子 推選
然り気なく始まり、線の太細、粘着があり、抑揚の生きた巧みなりズムで「雲のすがた」「富士が嶺」を強調して静かに終わる。日頃の鍛練された、学書に乾杯。

木下 朋春 推選
筆の開閉が見事で、深い練度と沈着した細線が調和し、懐の広いバネを生かした躍動感、精神の高い安定と変化に富んだ多彩な線の妙が、精力的で惹きこまれる。

塚田 春陽 推選
藏鋒で穂先の妙を上手に生かして、気負いのない一定のリズムが、心地良さを引き出している。品格があり、静寂さを漂わせた風情は、魅力を倍増している。

熊谷 櫻泉 推選
上手な方ですね。軽快なりズムで巧みに筆を操り、漢字の造形美が丁寧で技術の高さが窺えます。懐が広く呼吸の長い運筆は明るく、爽やかです。落款も見事。

藤田壽樹先生選評



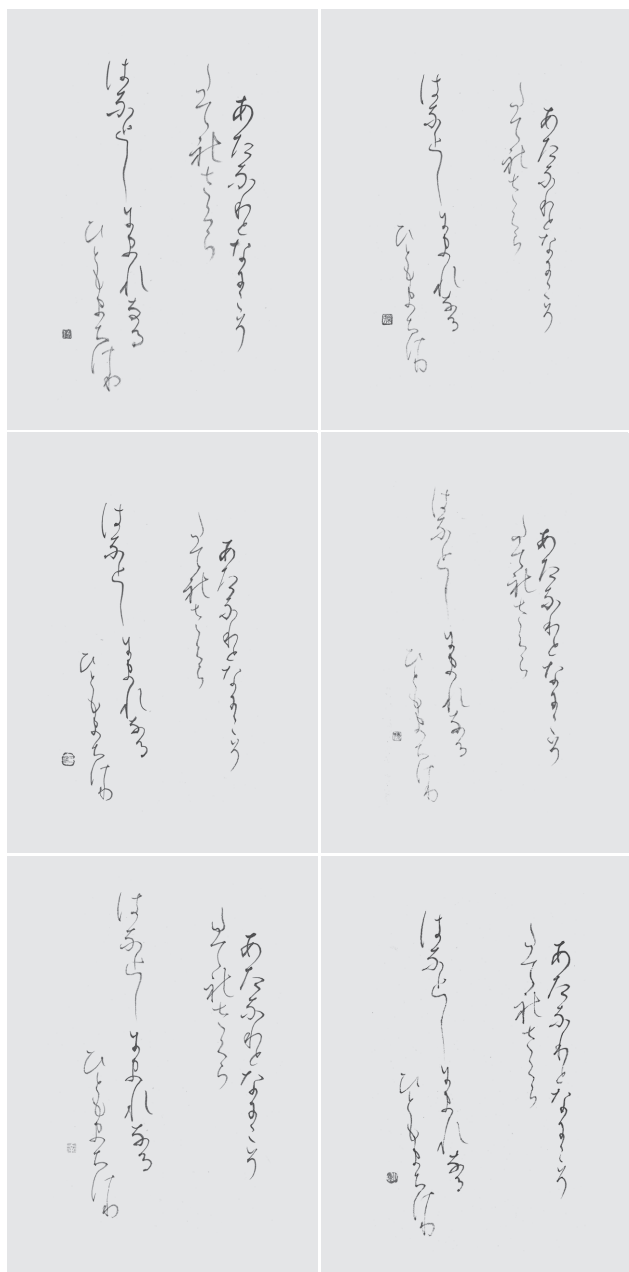
坂本千陽 推選
文字の大小の変化は勿論のこと、線の軽重を物の見事に表現しており心惹かれる。運筆のリズムも佳調で、それによって生まれた線は清澄な趣を宿して魅力に溢れる。

香川絲翠 推選
一行目を九文字にしたことにより章法もしつかりと決まり揺るぎない。明るく暢びやかな線、太細の変化が巧妙で、自然な筆捌きが高く評価できる作品。

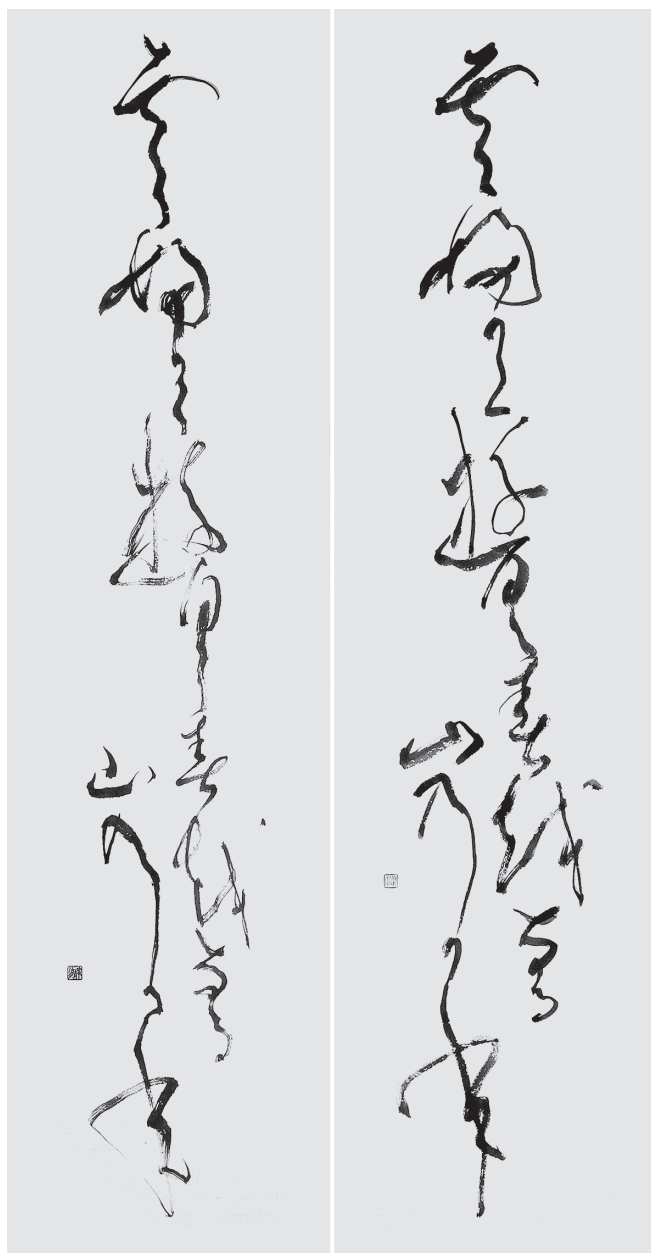
井上和香 推選
日頃の鍛練の成果を見せた熟達作品。変化に富んだ線を自然で屈託なく見せた力量は素晴らしい。一行目の下二文字「先」と「墓」がやや詰まったのが惜しい。

杉山和子 推選
真摯な取り組みが伝わるような、じつくりとした運筆と悠揚に暢びた線が目惹く。また表情豊かな説得力のある表現が端正で品格の高い作品となった。

露崎桂子先生選評



佐々木優子先生選評



酒井弥生 準八
温かみのある、伸びやかな線で楽しい感じが書かれています。少し筆運びが速い様に思いますが、原本に倣ってやや落ち着いて書いてみましょう。

柿崎三津子 準七
原本の端正な字形をよく捉えて連筆されています。渴筆になるとやや滑らかさに欠け、惜しい。もう少し曲線を意識して書いてみましょう。

福原幸子 六段
大らかに連筆され、伸び伸びとした温かさを感じます。字間の変化や行の動きがやや少なく残念。その変化が加わると更に趣深い作に。

仲山栄子 師範
高野切一種らしい温雅な線で迷うことなく書かれ、安心感のある作です。墨の潤渇の変化も美しく、渴筆も無理なく書かれています。

滝本愛子 師範
一文字の中での細太の変化も良く捉えています。渴筆部分の筆線がやや弱く残念。ご自分のリズムを生かし、筆を進めて下さい。

中野八重子 八段
伸びやかで澄んだ筆線が爽やかです。渴筆部分もリズム良く書かれ、紙にくい込み、見事です。直線的な筆線が見られる事があり、惜しい。

赤石静湖 推選
しなやかな線質で緩急ある筆運び、雅印の位置も決まって余白の美しい作品です。墨色、墨量も良く考えられて表現されていて見事です。

小林悦子 推選
緩急の変化良く、思いのままに筆が動き伸びやかな作品です。「く春を」少々墨量多いのが惜しい。墨量の変化が作品の大切な要素となります。

江幡太璫先生選評



芳賀璫月 師範

筆勢、落筆の高さ、起筆の鋭さ、横画の突き上げ「為」三つの転折の角度の違い。程良い二字の墨量、潤滑素晴らしい！「惛」の横角二本は着けたかった。

竹中英耀 六段

落ち着きのある筆遣いの中にも内に秘めた力強さを感じます。起筆の角度も良く偏と旁のアンバランスも良いと思います。そろそろ印が欲しい。

英耀 七段

宮内悦子 師範
握り柔かく意先筆後、太細（特に線が見せ場の願文）筆勢、リズム抜群です。程良い渴筆も効果あり。「耳」の二画目最後の横線筆路がはっきりしません。

小室桃柯 準五

一字目少し迷いがあります。書き出したら思い切りよく行っちゃいます。懐広く線も強く生き生きとした作品ですがお名前は穂先揃えて確りと。

達 美峰 師範

墨量多く起筆も鋭く重厚感迫力満点です。裏返して見ても墨が十分通っています。筆圧充分の証。「猷」旁が少し短く「為」三つの転折は直ぐに。

坂東芳恵 準五

動きあり、勢いもありますが、少し観念的な所が見受けられます。横画二本の突き上げ、右払いの長さ「為」の転折の筆遣い角度など。刀意表現見事。

森田節子 七段

リズムに乗りきれ線が魅力です。細かい線も上手に臨書しています。残念なのは「耳」の二画目一度下から右に行き、そこから上へ行き横線三本でしようね。

野々村春霞 三段

この「耳」が正解かと思えます。貴女も握り柔らかく遅速の変化、浮沈、リズムが素晴らしいです。特に「惛」の渴筆が作品を明るくし活かしましたね。

前田紫苑 八段

動き大きく伸びやかで勢いが素晴らしい。一字目二本の横画収筆はもつと筆圧かけて突き上げが欲しい。元気があつていいのですがやや大きい印が欲しいです。

熊本千恵子 準四

少し運筆速いが上手に羊毛遣っています。所々の渴筆が光っています。「犬」の位置もつと上ですね。「為」の転折筆圧充分で素晴らしい。半紙選択一考を。

市村静雅 五段

縦線の伸びやかさ勢いが眼を引きました。側筆にならず腕が良く動いており「父」の三、四画も浮沈がいいです。お名前細すぎます。本文にあわせて。

小西真理子 三段

前の方、貴女も三段？お二人共素晴らしいです。願文の特徴のリズムが良く潤滑も程良く、太細、軽重がお見事です。益々のご活躍期待します。